

選択科目Ⅱ-1 公共交通再構築

(1) 公共交通のり・デザインが求められる背景
 人の減少と輸送需要減少^①、継続並びに^②感染症の拡大
 が交通事業者の経営悪化に追い打ちをかけた^③。相
 次ぐ路線廃止^④による「交通崩壊」^⑤が懸念され、刷新目
 的となる医療等のサービスが受けられない事態が想定
 される。一方、デジタル技術の活用による利便性・利
便性の向上が期待^⑥され、公共交通の価値を多面的に把
握^⑦することが求められている。クロスセクタリ^⑧な効果を
 踏まえ他分野との共創を推進し、持続可能な公共交
通の形成を促すことが必要とされている。

- ① 輸送需要減少とありますが、物流は増加しているので「旅客輸送」と限定した方が良いと思います。
- ② 「並びに」は、AやB&CやDという状況の&として使います。このとき、AとB(CとD)にはグループとしての関連性があります。記載の内容は、すべて需要減少のことをいっているので、A、B、及びCという表現になると思います。
- ③ 追い打ちとは、何か悪い状況下でさらに悪いことが起きる状況だと思います。前述にあるのは、需要減少の原因が列記されているだけなので、感染症拡大の部分が追い打ちとなっている状況を表現する必要があります。
- ④ 路線とは何ですか。バス、鉄道、または公共交通全体？
- ⑤ 交通とは、人や物の往来なので交通崩壊はしないと思います。ここで言いたいのは、「公共交通の崩壊」ですかね。
- ⑥ 期待される対象は何ですか？
- ⑦ 価値の把握が求められている理由が判然としません。
- ⑧ ⑦と同じようなことを言っていないですか。目的が持続可能な公共交通を実現→方法が多分野の効果を加味した価値を把握、共創の推進ということですかね。方法の部分は、今後の方向性で記載すべき内容だと思います。

※背景は、①公共交通の需要減少、②デジタル化の進展この2つではないでしょうか。

(2) 今後の方向性

① 交通DX: MaaSの導入⑨により、従来の交通手段やサービスをシームレスに統合⑩し、より便利な移動を実現する。また、AI型オンデマンド交通及び自動運転の導入により、ドライバー不足の解消や最適ルートの構築⑪による交通の円滑化を推進していく。

② 交通GX: グリーンモビリティの導入により、温室効果ガスを排出しない移動を推進する。⑫また、多頻度小口化が進行する物流業界は、環境負荷の削減、鉄道や船舶等も利用し、モーダルシフトを推進する。⑬

③ 共創の取組: 独占禁止法特例に基づく交通事業者同士の間での共同運行を推進し、移動の利便性向上⑭を図る。また、貨客混載による移動販売や地元企業との共同運行⑮の他分野への共有を図る。これにより、地域のニーズに対応した公共交通の提供⑯を推進する。以上

- ⑨ 公共交通の再構築なので、公共交通の関連性を明確にすべきです。例えば、「公共交通を主要交通手段へとモーダルシフトさせるため、MaaSを導入する。」など目的があると分かりやすいと思います。
- ⑩ 説明不足に感じます。交通手段をシームレスに統合とは、何と何を統合するのか分かりません。例えば、乗り換え、決済、予約などの統合が考えられますので、いくつか例示すると良いかもしれませんね。サービスも同様です。何のサービスを統合するのですか、異なる交通モードのサービス、レストランや病院など交通以外のサービスどちらでしょうか。
- ⑪ 効果が違う事柄を一括りにして説明しているので、分かりづらいですし、浅薄な説明に感じてしまいます。どちらかに絞った方が良いでしょう。MaaSの親和性(サービス向上の視点)から言えば、オンデマンド深堀りですかね。「検策」→「検索」。
- ⑫ この設問は、必須科目Iと異なり、対応策ではなく方向性を書けということなので、手段が限定的すぎると方向性といえるのか疑義が生じます。一つの例示に過ぎない感じで方向性を示唆する書きぶりにしましょう。例えば、順序を逆に「温室効果ガスの排出抑制を図るため、グリーンスローモビリティの導入促進や、EV充電器の公道設置など交通分野のGXを図っていく。」とかいかがでしょうか。
- ⑬ 問題点と解決の手段がミスマッチです。多頻度小口化が問題として挙げられているのに、大量輸送手段の鉄道や船舶を例示していることに違和感を覚えます。物流拠点を増やす、配送ルートの最適化、トラックのEV化など他の手段を検討すべきと考えます。

- ⑭ 共同運行がなぜ移動の利便性につながるのかわかりません。
- ⑮ 抽象的で何をやるのかわかりません。
- ⑯ 地域ニーズに対応した公共交通の提供とありますが、前述の取り組みが地域ニーズに対応しているのか判然としません。